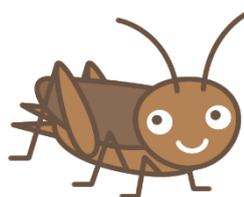


第25号 平成30年11月

北区ボランティア・市民活動センター情報紙

# キラッ★キタッ



【発行元】  
北区ボランティア・  
市民活動センター  
〒950-3323  
新潟市北区東栄町 1-1-35  
さわやかセンター内  
TEL025-386-2810  
FAX025-388-2914

平成30年度 新潟市北区地域福祉推進フォーラム

## 防災活動は地域づくりだ

山古志村 全村避難

参加費  
**無料**  
(要申し込み)

【日時】 11月24日(土) 13:00～16:00

【会場】 新潟市北区文化会館ホール

手話・要約筆記あり

【内容】 第1部 (13:00～13:30) 新潟市北区社会福祉協議会 会長表彰式

第2部 (13:30～14:30) 基調講演「語り継ぐもの～中越大地震 2004.10.23 震度7～」

・顔の見える人間関係で、安心な街に

・かあちゃんのつくる田舎料理が、地域の魅力に

第3部 (14:30～15:50) シンポジウム「防災活動から始まる地域づくり」

第4部 (15:50～16:00) 閉会にかけて「ジュニアマーチングバンドとよさか」による演奏

【申込み&問合せ】 北区社会福祉協議会 TEL: 025-386-2778 FAX: 025-388-2914

メール: [kita@syakyo-niigatacity.or.jp](mailto:kita@syakyo-niigatacity.or.jp)



=「ボランティアきっかけづくり講座」から ボランティアグループが誕生しました=

## 絵と手紙のボランティアグループ 「チームりんご」が活動開始！！

= 「絵と手紙」 =

シンプルな線で描かれた下絵に、水彩絵の具で色を塗り、一言を添える。そこに消しゴムを掘ったハンコを押せば、「絵と手紙」が完成します。

描いた人と会話をする中から拾った言葉と朱色のハンコが、画面をキュッと引き締め、どの作品も温かく味わいのあるものになるから不思議です。

「私、絵心がないからできないわ」と言っていた人も、「楽しい！」と笑顔！訪問したボランティアの皆さんも、嬉しくて笑顔！職員の皆さんも、そんな様子を見て笑顔！

誰もが手軽に楽しめて、出来上がった作品はどれもステキ。

笑顔とお楽しみを届ける「絵と手紙」のボランティア活動に、あなたも参加してみませんか。



初めての訪問先は老人デイサービス。  
利用者の方々と「絵と手紙」を楽しみました。  
もちろん、評判は上々でした！！

## ボランティアさん募集!

### 障がい児支援ボランティア

こどもと遊ぶことが好きな方、  
障がい児の支援に興味がある方など

時間	①月～土：午後3時～午後5時 ②長期休み：午前9時～午後5時の間 半日ボランティア（3～4時間程度） 1日ボランティア（6時間程度）
場所	放課後等デイサービス ピンポン
申込み 問合せ	放課後等デイサービス ピンポン 新潟市北区上土地亀949 TEL：025-384-4892 担当：樋口

## 元気力アップサポーター 登録説明会

介護施設等でのサポート活動を通じて、ご自身の介護予防と生きがいづくりを目指す、ポイント還元性の事業です。

サポーター事業の説明や活動内容の説明をします

### 【日時・会場】

11月8日（木）13時30分～15時  
豊栄地区公民館

12月13日（木）13時30分～15時  
北地区コミュニティセンター

【対象者】 市内在住の65歳以上の方

【参加費】 無料

【申込み・問合せ】 北区ボランティア・市民活動センター  
TEL：025-386-2810 FAX：025-388-2914

### 新潟県委託事業

“子ども食堂”に興味がある方・

運営している方へ!!

## アドバイザーを派遣します

【内容】・開設準備支援 ・運営支援

・その他 子どもの居場所に関する事

【対象】個人、団体、企業、（新潟県内のみ）

【費用】派遣にかかる費用（交通費、講師料）は無料

【派遣回数】原則1団体1回（平成31年3月31日まで）

【依頼先・問合せ先】

特定非営利活動法人 にいがた子育てステーション

TEL：080-7733-3985 FAX：025-260-3271

～講義も実技も大変わかりやすいと評判～

## 県民介護知識・技術習得講座 ＜介護の基礎コース＞

【日 時】 12月コース：

3日（月）、6日（木）、7日（金）、  
11日（火）、14日（金）、19日（水）  
※全6日間/10時～16時

【会 場】 新潟ユニゾンプラザ

【内 容】 ・介護のための基礎知識  
・基本介護技術の習得 他

【定 員】 30人程度

【申込み】 電話もしくは直接下記の窓口へ  
新潟県社会福祉協議会  
新潟県介護実習・普及センター  
TEL：025-281-5525  
担当：福祉人材課

### 平成30年度

## 新潟市江南区民福祉大会 地域福祉推進フォーラム

～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり

【日時】 11月25日（日）13：00～16：00

【会場】 江南区文化会館 音楽演劇ホール

【内容】 第1部（13：00～）社会福祉功労者表彰式

第2部（13：20～）フォーラム

●基調講演「もう認知症なんて関係ないじゃん」

●パネルディスカッション

【定員】 350名 ※手話・要約筆記・車いす席あり

【参加費】 無料

【申込み・問合せ】 江南区社会福祉協議会

TEL：025-250-7743

### 平成30年度

## 新潟市秋葉区社会福祉協議会 地域福祉推進フォーラム

～社会的な孤立を生まない地域づくりを考える

【日時】 11月24日（土）13：30～16：30

【会場】 秋葉区文化会館

【内容】 第1部（13：30～）社会福祉功労者表彰式

第2部（14：00～）

●基調講演「引きこもりから地域の支え手へ」

●シンポジウム

【参加費】 無料 ※手話・要約筆記あり

【申込み・問合せ】 秋葉区社会福祉協議会

TEL：0250-24-8376

# ボランティア カフェ

情報紙の封筒づめや使用済み切手の整理など、簡単なボランティア活動に参加しませんか。

お茶を飲みながらおしゃべりするのも楽しいですよ。気軽にお立ち寄りください。

☆ **申込み不要・・・当日、直接会場へどうぞ！**

☆ **出入り自由・・・自分のペースで参加できます！**

☆ **おいしいお茶を用意しています。お茶のみに来てください！**

【日 時】 毎月第4木曜日 10時～12時  
(11月22日・12月27日)

【会 場】 豊栄さわやか老人福祉センター 1階 会議室あやめ

【参加費】 無 料

【問合せ】 北区ボランティア・市民活動センター

☎025-386-2810

ボランティアカフェでは  
使用済み切手を集めています。  
封筒のまま、切らなくても大丈夫！

## ご存知ですか？・・・障がいに関するマークいろいろ

- 障がいのある方に配慮した施設であることや、それぞれの障がいについてわかりやすく表示するため、いろいろなマークがあります。
- これらは国際的に定められたもの、各種障害者団体が独自に提唱しているものと様々ですが、主なものをご紹介します。(順不同)

障害者のための 国際シンボルマーク 	障害のある方々が利用できる建物、施設であることを示す、世界共通のシンボルマークです。すべての障害者を対象としていますので、特に車いすを利用される障害者を限定しているものではありません。	聴覚障害者標識 (聴覚障害者マーク) 	聴覚障害のある方が運転する車に表示するマークで、表示義務があります。危険防止等、やむを得ない場合を除き、このマークをつけた自動車に対して、幅寄せや割り込みを行うと、道路交通法の規定で罰せられます。
身体障害者標識 (身体障害者マーク) 	肢体不自由のある方が運転する車に表示します。(表示は努力義務) 危険防止等、やむを得ない場合を除き、このマークをつけた自動車に対して、幅寄せや割り込みを行うと、道路交通法の規定で罰せられます。	耳マーク 	聞こえが不自由なことを表す、国内で使用されているマークです。公共機関の窓口等で掲示されている場合は、申し出があれば筆談等の必要な援助を行うという意志表示を示すのに用いられます。
ほじょ犬マーク 	身体障害者補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)と一緒に利用できる施設等の入り口に貼るマークです。「身体障害者補助犬法」が施行され、公共施設・交通機関・デパート・スーパー・ホテルなど、補助犬が同伴できるようになりました。	ハートプラスマーク 	内部障害(心臓、腎臓、呼吸器機能、膀胱・直腸、小腸、免疫機能)があることを示しています。内部障害は外見からわかりにくいので、様々な誤解を受けることがあり、周囲の理解や配慮を得られることを目的としています。
視覚障害者の 国際シンボルマーク 	世界盲人連合で1984年に制定された世界共通の国際シンボルマークです。視覚に障害のある方の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などにつけられます。	ヘルプマーク 	義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。

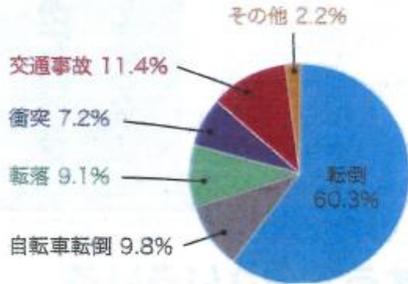
# 安心して活動するために、ボランティア活動保険に加入しましょう

事故発生件数の7割以上が転倒事故！

事故発生件数の約8割が60歳以上

ボランティア活動保険の事故原因を分析すると、転倒事故(自転車転倒を含む)が約7割を占めています。

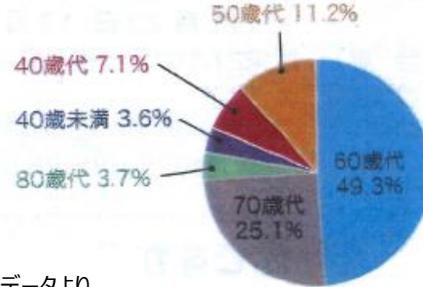
【原因別・事故発生の割合】



※平成25年度ボランティア活動保険事故データより

年代別にみると約8割が60歳以上の方。若い世代に比べ事故が起こりやすいことがわかります。60歳以上の方の場合は後遺障害につながることも多く、その後の日常生活に大きな影響を与えかねません。

【年代別・事故発生の割合】



## 安全なボランティア活動のための10大ポイント

- ①体調が悪いときは決して無理をしないこと。
- ②情報収集（事前の安全確認と日常点検）をしましょう。
- ③活動に適した服装を！（帽子や軍手、運動靴は必需品）
- ④自宅を出てから帰るまでが活動です。焦らず気を抜かないこと。
- ⑤活動前には準備体操、柔軟体操を！
- ⑥責任者の説明にはしっかり耳を傾けること。
- ⑦疲れを感じたら遠慮せずに休憩をし、随時水分補給も。
- ⑧過信は禁物。今の自分にできることを予め把握しましょう。
- ⑨特に足元に注意。（転倒事故を未然に防ぎましょう）
- ⑩周囲の方との協力、情報共有を図りましょう。

## 赤い羽根共同募金の行方

= 児童養護施設の施設長さんから伺ったお話 =

「毎年、新潟県内の児童養護施設卒業生が自動車運転免許を取得するための経費を、助成していただいているんです。本当に助かります。これは、全国で新潟県だけなんです。ありがたいです。」

**皆様から寄せられた募金が、確実に役立っています。**

## ゆずります

- ・綿布団（掛、敷）
- ・学習机
- ・押入れ用プラケース
- ・こたつ
- ・ベッド（セミダブル）
- ・工業用本縫いミシン

詳しくは北区ボランティア・市民活動センターまで

北区社会福祉協議会

ボランティア・市民活動についてのご相談、お問合せ、ご意見、ご要望は・・・

北区ボランティア・市民活動センター

■住所・連絡先

〒950-3323

新潟市北区東栄町1-1-35

さわやかセンター内

【TEL】025-386-2810

【FAX】025-388-2914

【Mail】[v-kitaku@syakyo-niigatacity.or.jp](mailto:v-kitaku@syakyo-niigatacity.or.jp)

■開所時間

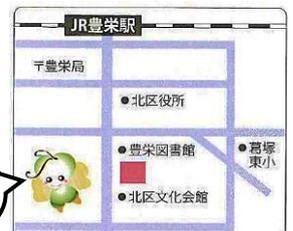
月曜日～金曜日 8:30～17:15

■ホームページ URL

<http://www.niigatakita-syakyo.jp/>



豊栄図書館の裏にあります



ボランティアに関する情報をお寄せください！「キラッ★キタツ」にて掲載させていただきます！お待ちしております！！